

マジックバルブ

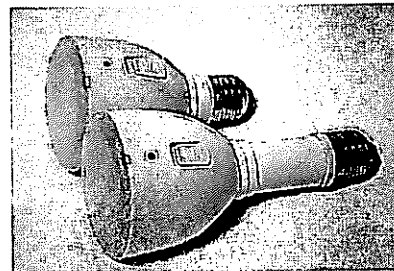
LED電球、懐中電灯に変身

価 格	3900円
販売店名	ラブロス
ヒットするか	★★★★☆
普段はLED電球だが、懐中電灯にもなる。急な停電などの非常時に重宝しそう	

(注)ヒット予測の★は「機能の新規性」「アイデアの斬新さ」「価格合理性」「需要層の広がり」など総合的に評価

普段はただの発光ダイオード(LED)電球、でも非常時には懐中電灯に早変わり——。こんな変わり種の電球がインターネットで販売され、話題になっている。

IT(情報技術)関連機器などの企画・販売をするラブロス(東京・千代田)が10月末に発売した「マジックバルブ」(3900円)は見た目はLED電球だが、



ソケットに差し込む部分を引っ張ると、13cmまで伸びて懐中電灯の

取っ手に早変わりする。本体の電源を入れれば明かりがとれる。電球として利用する場合はソケットに差すだけでいい。

明るさは白熱電球で40W相当。非常時などに周囲を照らすのに十分な明るさだ。普段はLED電球として家庭の電球として利用し、いざというときには取り外して使う。充電池を内蔵していて、完全に充電された状態なら3時間半利用できる。電球として使っていれば充電し忘れる心配もなく、災害などの非常時に役に立つ。

ネット通販 売れ筋探査